

世界経済フォーラム (WEF) 東アジア

アジアのリーダーシップアジェンダを再考する

ホーチミン市、ベトナム 6-7 2010 年 6 月

プログラム

6月5日 (土)

13.00 20.00 **事前登録が開く**

18.30 18.50 **レックスホテルで夕食へようこそへ移動**

19.00 21.30 **夕食**

ホーチミン市人民委員会のレホンクアン主席は 20 世紀初に建てられた歴史的建造物のレックスホテルで接待して、夕食 はホーチミン市の主要なアーティストによる特別な伝統的なベトナム文化パフォーマンスで開催される。

21.30 22.00 **インターコンチネンタル・アジアナ・サイゴン ホテルに移動**

6月6日 (日)

08.00 18.00 **登録**

08.30 09.30 **ネットワーキングの朝食**

アジア フォーラム

09.30 11.00 **どのようにアジアがリードする？**

内国および地内貿易はアジアのための新しいスローガンで、地域により重点を示唆するが、アジアは経済力の位置からグローバル課題に取り組んで外側に指導的役割を果たすに求めている。

6月6日 (日)

どのようにアジアの指導者は地域の問題 と世界に増加の責任のバランスを持つのか？

平行な対話セッション

11.15 12.20 **汚職を取り組み、競争力を高める**

控えめに見積もって、いくつかのアジアで最もダイナミックな経済の年間 GDP の5%で汚職の大きさを配置して、数百万ドルの損失、高い犯罪率と厳しい社会的苦痛を引き起こしている。

どのように地域の指導者たちは腐敗との戦いを強化して、もっとコーポレートガバナンスのためのインセンティブを作成するのか？

平行な対話セッション

11.15 12.20 **地域統合へのカウントダウン**

経済統合計画から 5 年前の統一 ASEAN は経済競争力の面で 5 億 8000 万人の市場と GDP の 15 億 US \$ のおかげで BRICs 諸国に匹敵する可能性がある。

どのように ASEAN 諸国の指導者が資本、情報と人材の自由な流れを有効にするのに地内の貿易障壁を除去するために必要な策業を完了するか？どの程度で、ASEAN の統合は、中国の将来の成長を促進するか、カウンターバランスとしてサーブするのか？

平行な対話セッション

11.15 12.20 **早急 経済を再設計し、リバランスする**

金融危機にもかかわらず、ほぼ 投資資本の 530 億 US ドルは最大の受益者たちの 1 つのものとして東アジアで 2009 年に新興な株式型ファンドに入った。

急騰の株と不動産価格はどのようにアジア経済は新しいバブルを避けるためにデフレ政策を実施しながら、財政刺激策からの出口政策を実

6月6日（日）

行しているのか？

12.30 14.00 **ベトナムランチ**

平行な対話セッション

14.15 15.45 **ボンズバインディングアジア:共通点がある？**

アジア統合のための呼び出しは 地域の広大な多様性と政治的、宗教的、社会的価値のシステムの分散とコントラストする。

増加の地域主義で、どのような企業と社会的価値はアジアでの協力を貫く？そして、どこに違いが存在するのか？

平行なインタラクティブセッション

14.15 15.45 **アジアの青年は声をかけて、世界のレストは聞いている？**

アジアの高成長市場では、企業は異なる所得や好みなどの顧客と低コスト地域からの激しい競争に直面している。

企業戦略が若いアジア人口のプロファイルや好みの多様性への忠誠のブランドを開発するためにどのようにビジネスリーダーは適用するなのか。

平行な対話セッション

14.15 15.45 **東南アジアの農業のための新しいビジョン**

米や小麦などという東南アジアの基本的な主食は、2050 は、気候変動のために、平均農場規模は減少するし、生産量は 40%以上減少すると予測されている。

東南アジアは、将来の食糧安全保障、環境保護と公平な成長を確保するためにどのような新たなビジョンを採用するなのか。

14.15 15.45 **コンタクトブ레이크**

アジア フォーラム

6月6日(日)

16.15 17.45 **世界的なリスク、アジアの応答**

2010年、アジア経済は平氣的に7%を成長すると予測している。この数字は世界的な平均成長の4,1%に大幅に上回っている。しかし、新たな資産バブルや過剰な規制や失業率の上昇や慢性病などの課題は、社会経済の安定に最も差し迫った脅威である。

どのようにこれらのリスクは連結するのか。地域の意思決定者は将来の潜在的な組織の失敗を避けるためにどのような措置を取るのか。

世界経済フォーラムとの提携で、NHK はグローバルリスクに焦点を当て、地域の指導者達はどのように対応するのかについての議論を主催する。

18.00 18.15 **オープニング レセプション に 移動**

18.30 20.00 **オープニング レセプション**

(主催:グエンミンチェト - ベトナム主席)

20.00 20.30 **インターコンチネンタル・アジア・サイゴン ホテルに移動**

6月7日(月)

08.00 09.00 **朝食**

アジアフォーラム

09.00 10.15 **持続のためのパートナーシップ:緑虎の年**

いくつかの東アジア経済は緑経済成長するのに対し、他の国は緑の技術の移転に CO2 削減を依存しているという重要なコミットメントをしてきた。

東アジアビジネスと政府の指導者は、清潔で包括的な成長と自然資本

6月7日(月)

の保全のためのビジネスモデルを生成するために協力するべきだ。
世界経済フォーラムとの提携で、ドイチェヴェレテレビは、アジアの指導者が地域の緑技術を促進する方法について議論し、番組を主催する。

平行な対話セッション

10.30 11.45 **接続難問**

今年、中国 ASEAN 自由貿易協定の下に、19 億の消費者と 2000 億米ドル以上と言う予想されている世界最大の自由貿易領域を設ける。しかし、2010 年には域内貿易は比較的はまだ淡いである。
地域の商品の流れやサービスなどを強化するためにどのような重要なインフラと技術が必要なのか？

平行な対話セッション

10.30 11.45 アジアビジネス評議会の最近の公開された研究によると 2030 年まで、アジアの人材の 2% 及び 100 万人が緑の仕事に雇用される。
緑の技術と共に、アジア各地での新たな雇用を生み出すためにはどのようなビジネスモデルや社会起業家などが必要なのか。

平行な対話セッション

10.30 11.45 **社会安全網なしでアジアの方向とは。。**

アジアでの平均貯金率は 35% とされ、さらにベトナムとインドネシアみたいと言う若い人口が多い国にはその率ももっと高いと観られている。
しかし、アジアの消費者がもっとお金使うという期待は病気や失業などからの世帯保護ということと対比する。
アジアの経済は将来の成長するために投資と消費と社会福祉の間にもどのようにバランスを取るのか。

6月7日(月)

12.00 13.30 **インドネシア ランチ**

平行な対話セッション

13.45 15.15 **アジアの財政的な指導力**

世界金融危機の余波では、アジアの平凡な投機された銀行は値と時価総額が劇的に減った彼らの西洋の対応者よりはるかに弾力があると判明した。

アジアの銀行の弾力とチャンマイ政策のような先導的な調整金融方針はどのようにアジアの世界的な財政的なリーダーシップを強化しているのか？

そして、アジアの銀行の成長によりもたらされるビジネスのための最も大きな機械はどこにあるのでしょうか？

平行な対話セッション

13.45 15.15 **アジアの次世代の革新**

アジアの新興成長市場では、若々しい人口の連結性と内容に対する欲望は革新的なモバイルテクノロジーで相当な取り込みを通して例示される。しかし、技術開発は主に成熟した経済(例えば韓国と日本)から来続ける。

アジアのトラは、革新が根づいて、自家製の、最先端のテクノロジーを作成するように、どのように適切な生態系を開発することができるのか？

平行な対話セッション

13.45 15.15 **百万都市 - 将来の持続可能な市場の作り**

東南アジアは毎年 3.1%で世界の最も速い都市化率の一つを持つ。

6月7日(月)

世界の 19 の百万都市のうちの 11 はアジアにある。

どのように、アジアの速く発達する都市部のセンターは、気候変動に対する彼らの脆さを管理するために、彼らの基盤と機動性モデルを適応させるのか？

15.15 15.45 **コンタクトブ레이크**

アジアフォーラム

15.45 17.15 **アジアの次世代の才能**

ほぼ 30%の中国の大学卒業生は失業中であると推定されています。ところが、アジアの全域で会社ものはしばしば技術の隙間をあげる。

なので、政府とビジネスからのリーダーは、どのように、教育制度を通じて労働市場でよりよく需要と供給を一系列に並べ、アジアの大きな人材力をより効果的に利用することができるのか？

アジアフォーラム

17.30 - 18.30 **アジアのリーダーシップ課題の再考**

緊急の世界的な挑戦(世界的な危険に対する脆さと結合される)の複雑さと連結性は、より大きな外向きのアプローチと世界的な協力でのリーダーシップ役割を引き受けるアジアの必要を強調する。アジアの高い予想の見るところでは、この終わりのセッションは、地域のリーダーのために最優先事項と同様に会議の大きな結果を概説する。

18.45 20.00 **終わりの受付**
